

商店街活性化事業計画の概要

地域	山梨県甲府市	認定日	平成23年3月31日
----	--------	-----	------------

事業名： 甲府市中心市街地活性化を推進する地域の住民参加型活性化事業

事業者名： 甲府城南商店街振興組合(山梨県甲府市)

事業実施期間： 平成23年4月～平成27年3月

■商店街活性化事業の概要

・空き店舗のテナントマネジメントによる“途切れない”賑わい環境を創出し、これらと合わせてイベントやタウン誌の発行を実施する。また、レンガ調の落ち着いた街並みに景観統一を行い、居心地の良い歩行環境を形成することで、周辺のまちづくりとの相乗効果を図り、甲府市中心市街地の活性化を推進する中核的な地区となることを目指す。

■商店街活性化事業の内容

◆地域住民ニーズ

・当商店街を利用する来店客を対象としたアンケート調査より、「みちの舗装、ゲート、街灯等の整備」「店舗の業種構成や品揃えの充実」「統一感や調和のとれた街並みの形成」「イベントの実施」を望む意見が多く、商店街に対する不満として「情報不足」が挙げられている。

◆実施計画の主な内容

・ファサード整備事業

レンガ調の既存の外壁を活かしながら、“みち”の個性、視覚的な優しさ及び清潔感を演出するファサードを形成する。照明はLED照明とし、夜間の明るさの確保や環境負荷の低減を図る。

・テナントミックス事業

連携先である合同会社まちづくり甲府が空き店舗を順次借上げ、地域住民ニーズに応じながら、戦略的にテナントリーシング及び経営管理を実施する。

・イベント事業

隣接する山梨県立宝石美術専門学校等との連携を図りながら、商店街を舞台とした「ジュエリー&ファッションショー」を定期的を開催する。

・情報発信事業

各店舗のPRやイベント情報、地域住民参加型の企画等を掲載するタウン誌を発行する。

■商店街活性化事業計画の目標

・空き店舗数の減少：〈平成22年度〉7店舗 ⇒ 〈平成25年度〉2店舗

・歩行者通行量の増加：〈平成21年度〉2,619人/日 ⇒ 〈平成25年度〉2,736人/日(+5%)

【商店街のメインストリートの様子】



【住民参加型イベントの様子】

